

双葉町住民意向調査 調査結果（速報版）

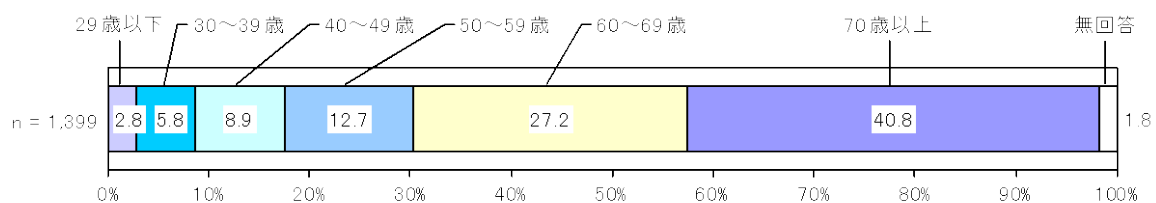
復興庁
福島県
双葉町

調査の概要

1. 調査対象：世帯の代表者（3,057世帯）
2. 調査時期：令和元年9月25日～10月8日
3. 調査方法：郵送配布、郵送回収
4. 回答者数：1,399世帯（回収率45.8%）

基本属性

【年代】

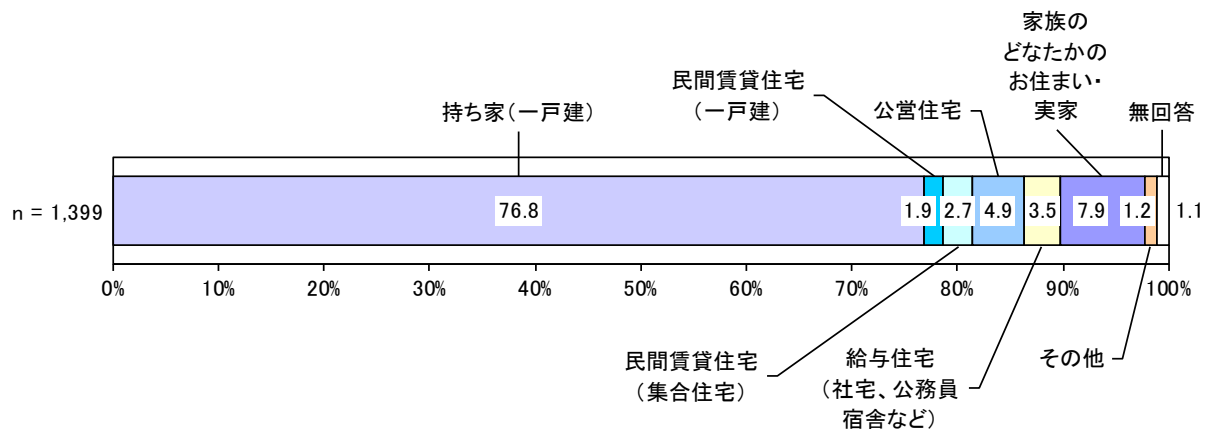


調査結果（速報版）の見方

- 「n」とは、質問に対する回答者数であり、100%が何世帯の回答に相当するかを示すものである。
- 回答の構成比は百分率をあらわし、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- 回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。

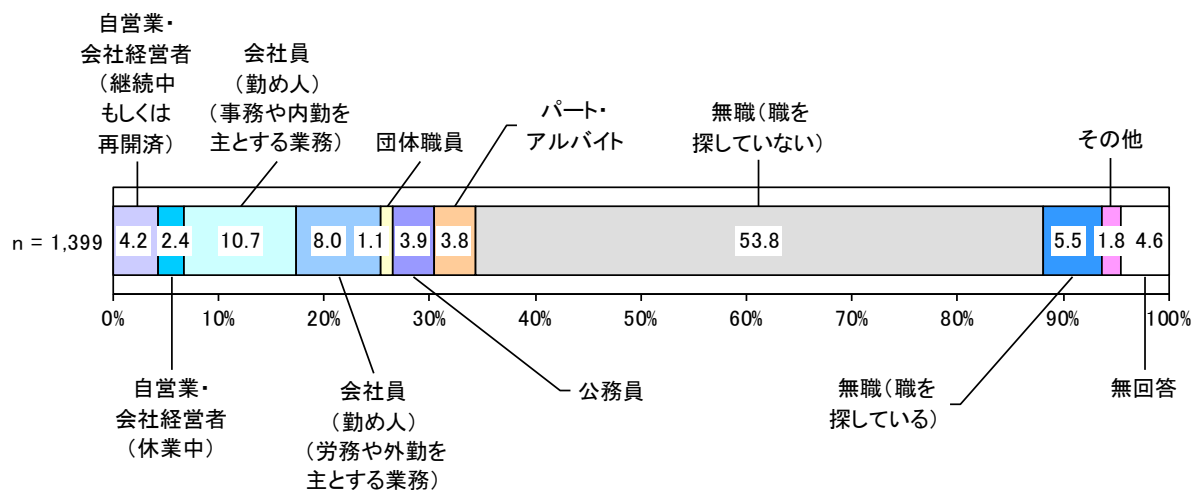
震災発生時の状況

1. 震災発生当時の住居形態

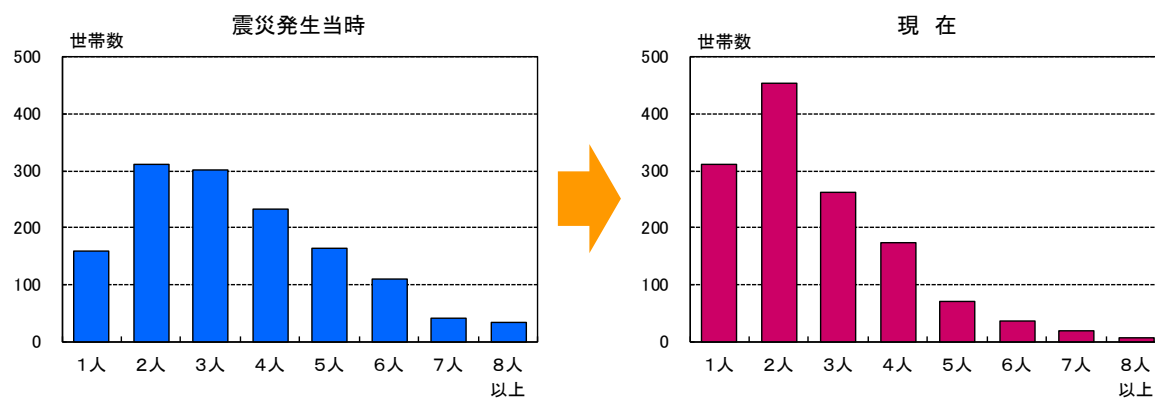


現在の状況

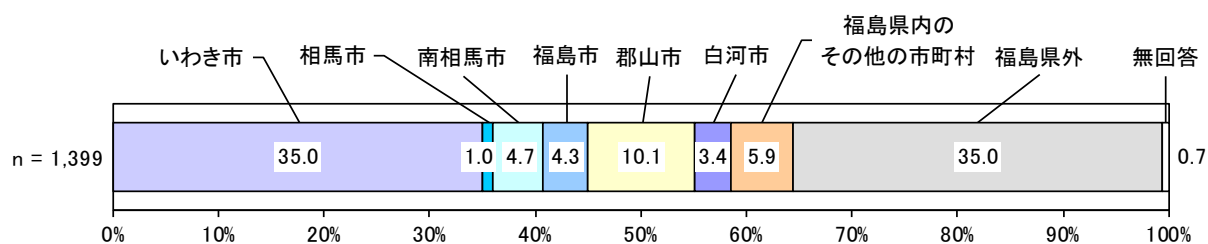
2. 現在の職業（就業形態）



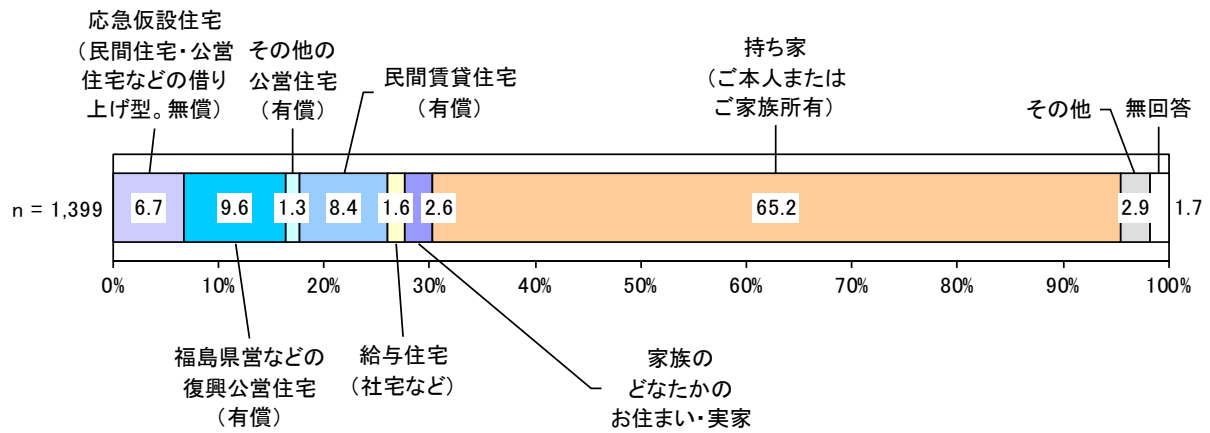
3. 世帯人数



4. 現在の避難先自治体

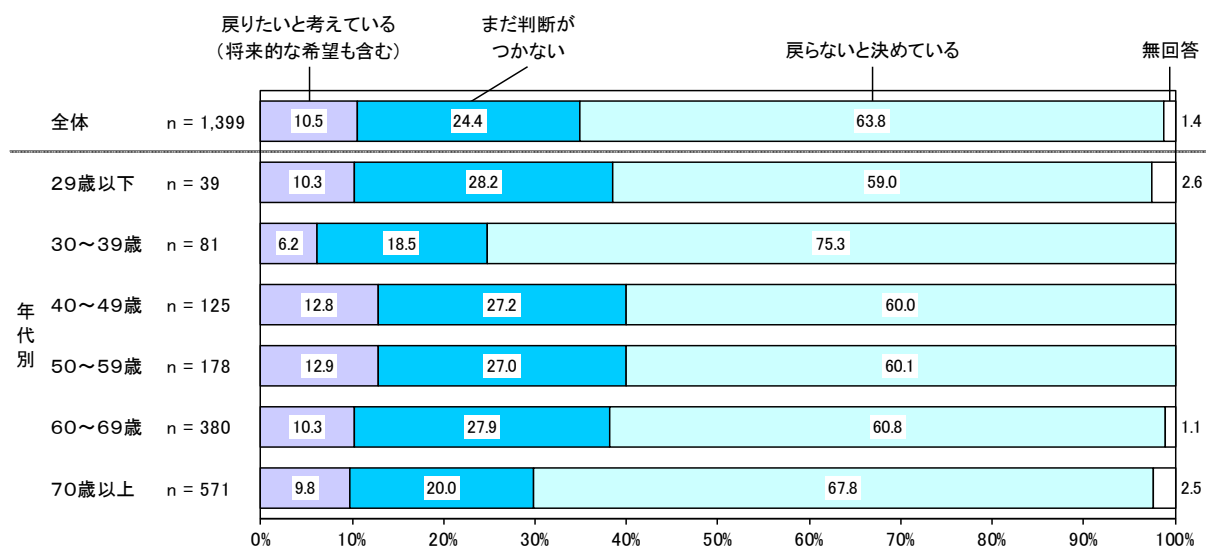


5. 現在の住居形態



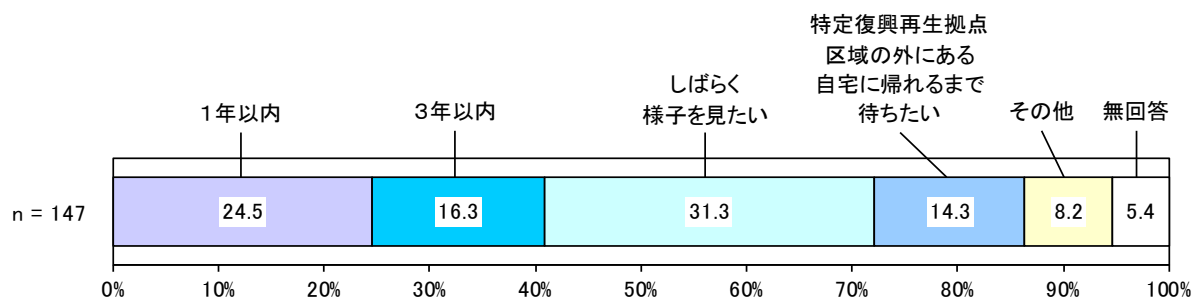
将来の意向

6. 双葉町への帰還意向



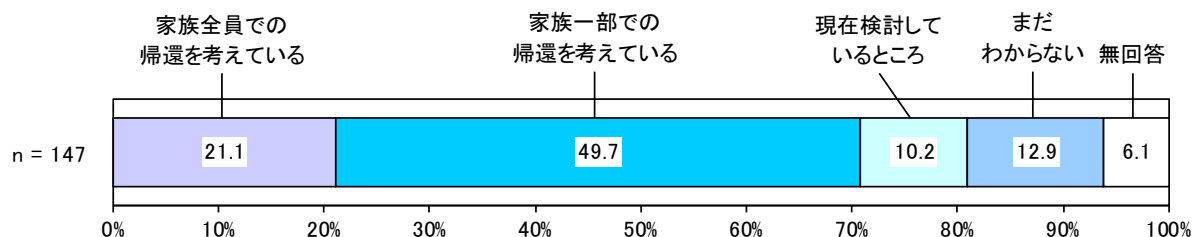
7. 避難指示解除後の双葉町への帰還時期

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



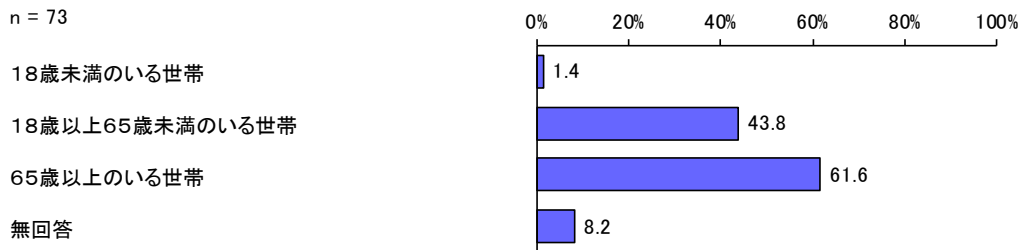
8. 双葉町へ帰還する場合の家族

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



9. 双葉町へ帰還した場合の世帯構成

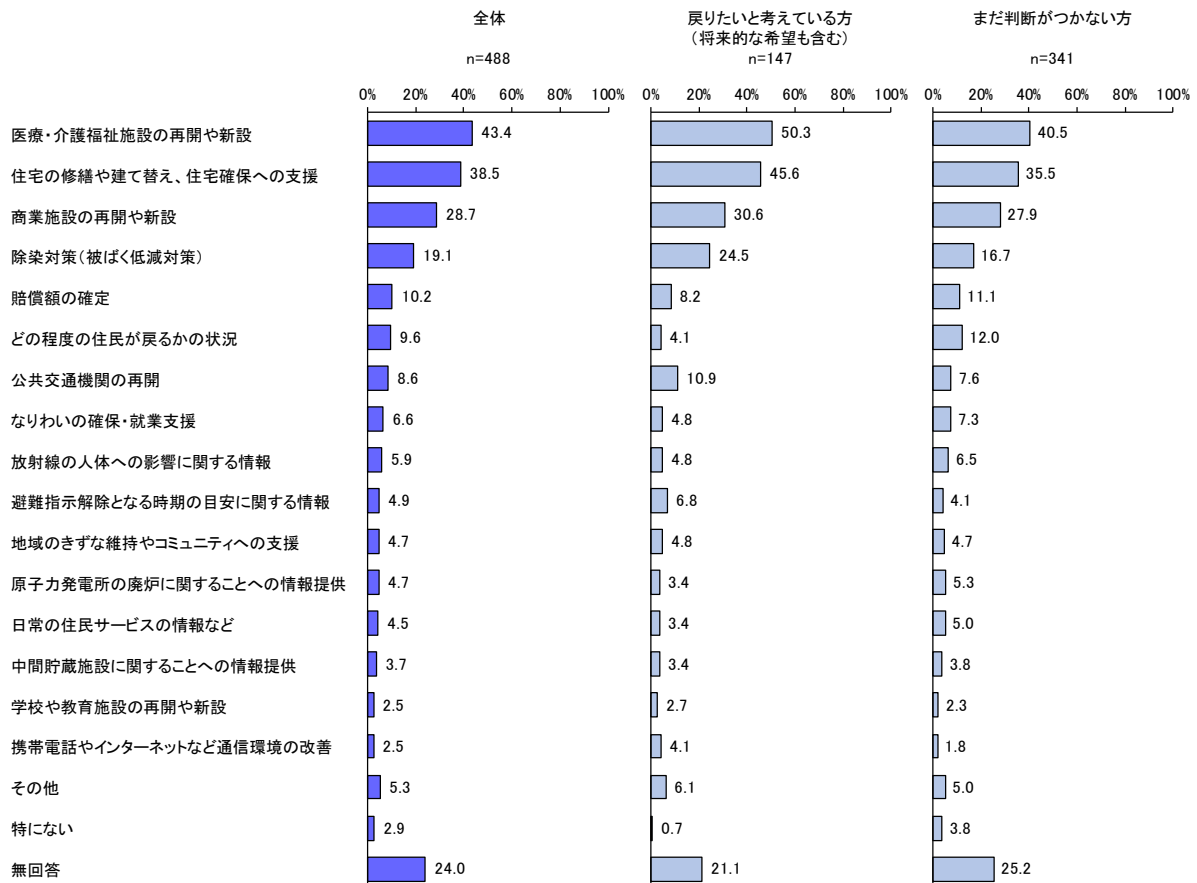
※〔8. 双葉町へ帰還する場合の家族〕で「家族一部での帰還を考えている」と回答した方のみ



10. 双葉町への帰還を判断するために必要なこと

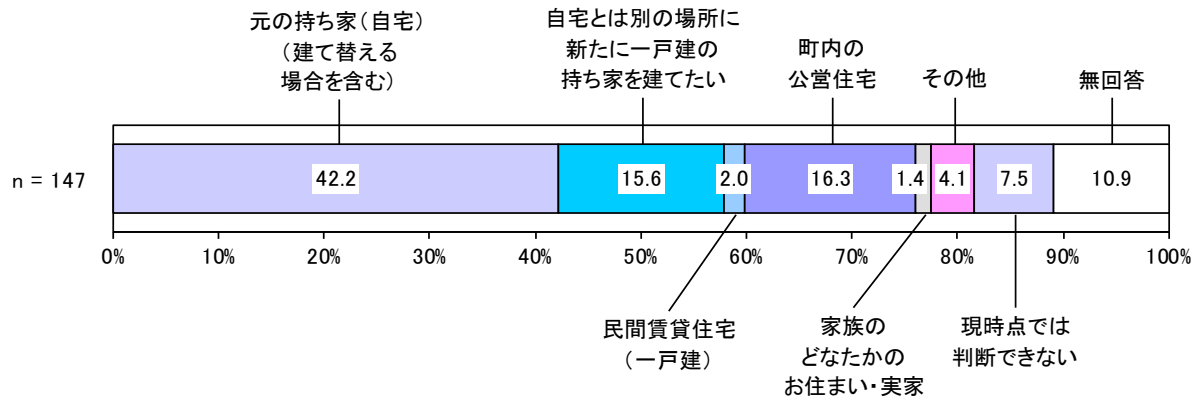
※〔6. 双葉町への帰還の意向〕で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ

※優先順位1番目から3番目を積算して算出



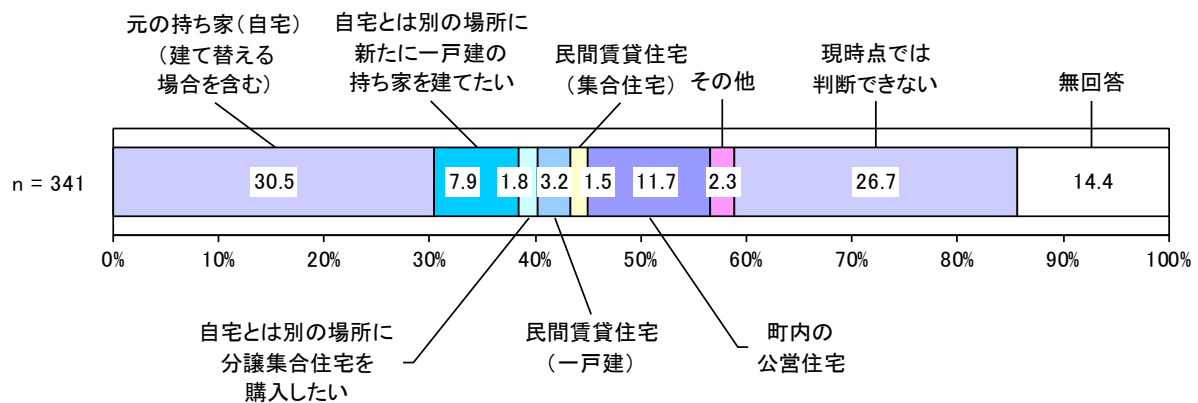
11-1. 双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態 <戻りたいと考えている方>

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ



11-2. 双葉町へ帰還した場合に希望する住居形態 <まだ判断がつかない方>

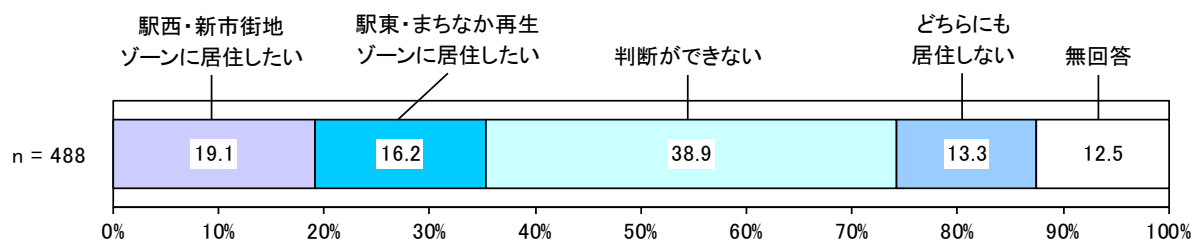
※〔6. 双葉町への帰還の意向〕で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ



12. 「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住意向

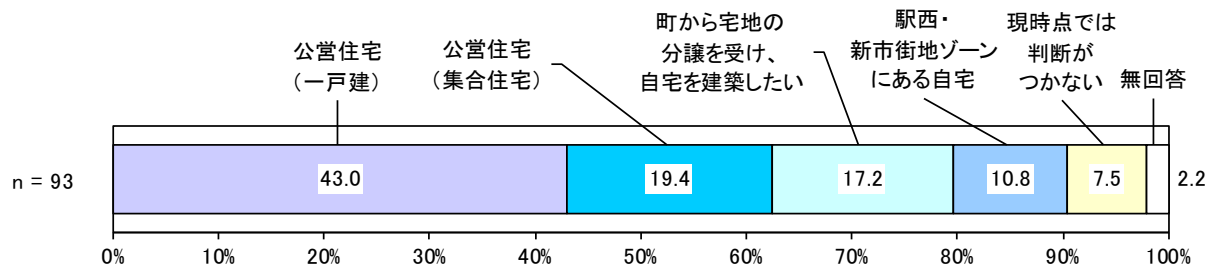
JR 双葉駅の西側の区域を「新市街地ゾーン」と位置づけ、町が主導して先行的に住宅地や生活関連施設の整備を進めることとしております。また、JR 双葉駅の東側の区域については、「まちなか再生ゾーン」と位置づけ、既成市街地の再生を目指すこととしております。

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」「まだ判断がつかない」と回答した方のみ



13. JR 双葉駅の西側に住宅地が整備された場合に希望する住居形態

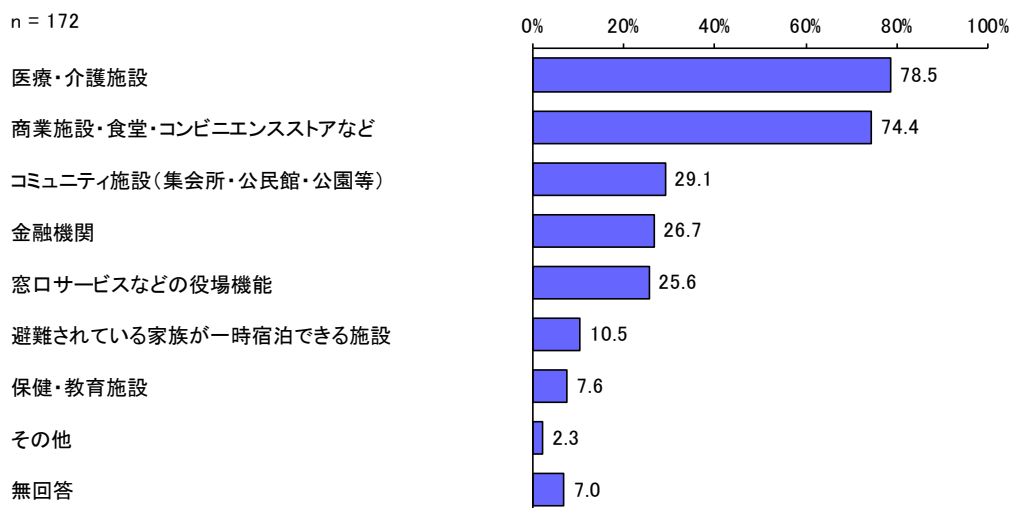
※〔12.「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住意向〕で「駅西・新市街地ゾーンに居住したい」と回答した方のみ



14. 「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」に必要な生活関連施設

※〔12.「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住意向〕で「駅西・新市街地ゾーンに居住したい」「駅東・まちなか再生ゾーンに居住したい」と回答した方のみ

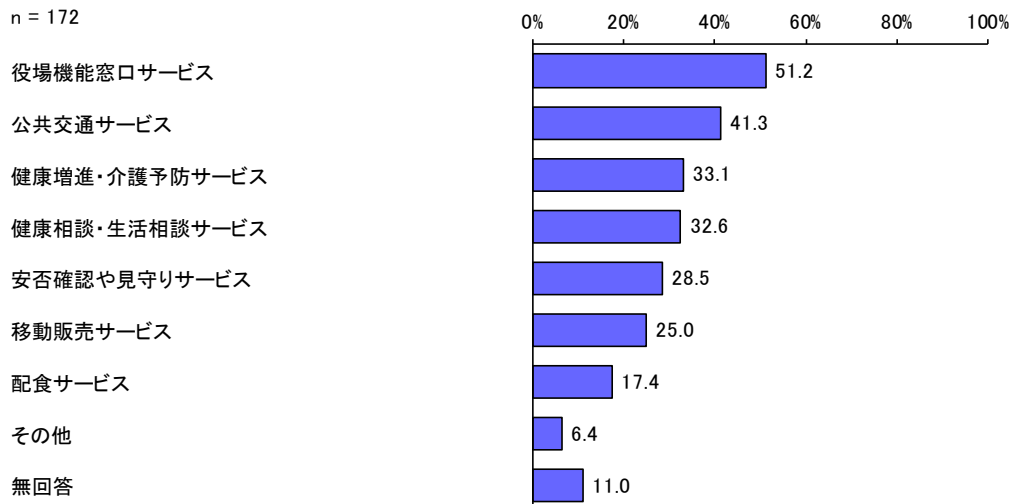
※回答は3つまで



15. 「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」に必要な生活関連サービス

※〔12.「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住意向〕で「駅西・新市街地ゾーンに居住したい」「駅東・まちなか再生ゾーンに居住したい」と回答した方のみ

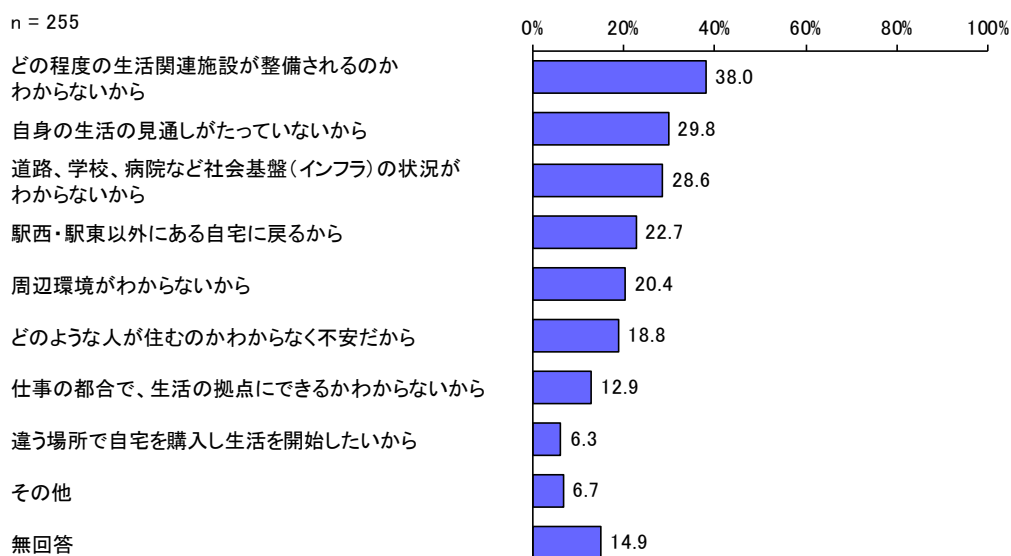
※回答は3つまで



16. 「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住を判断できない理由・居住しない理由

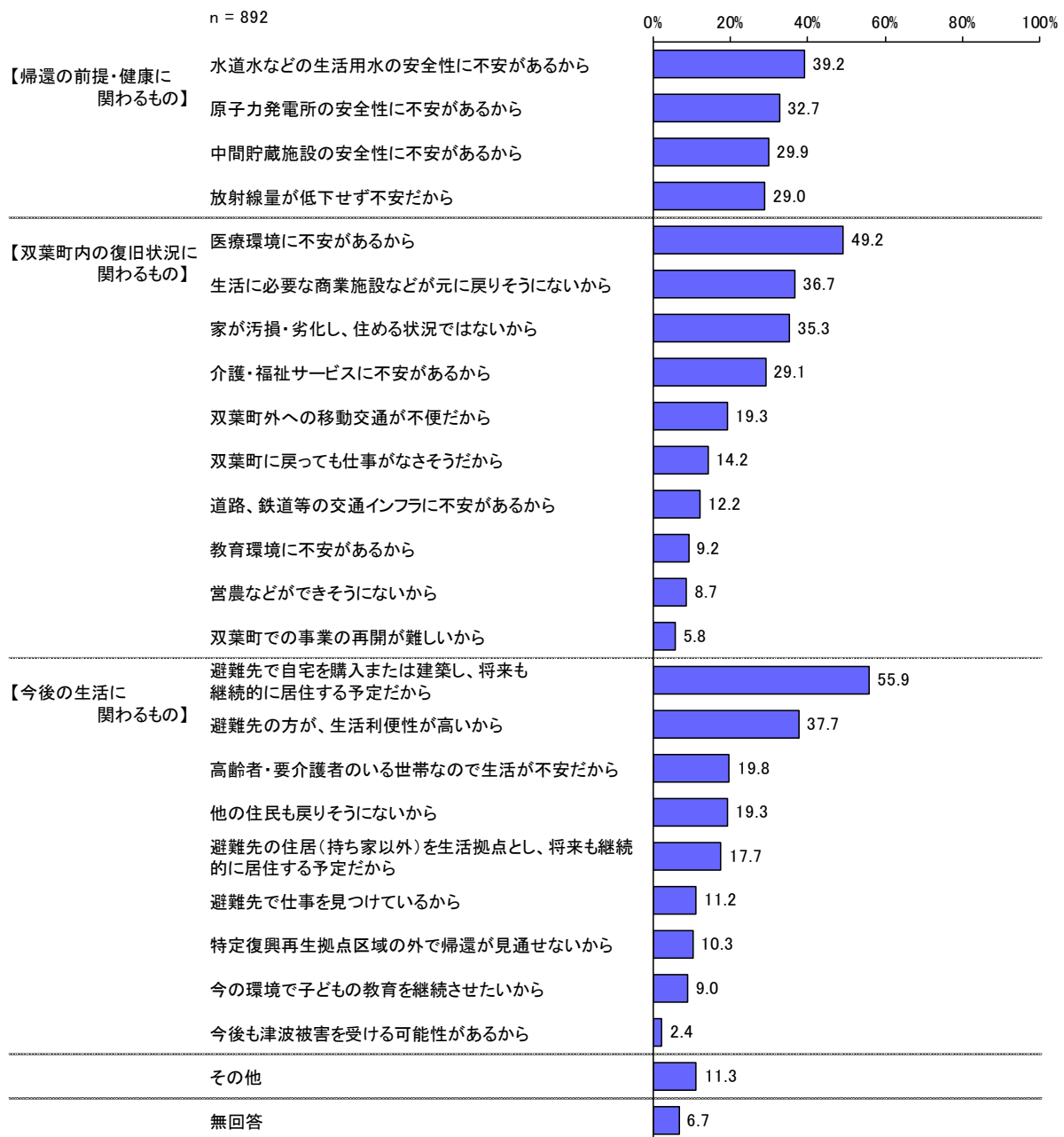
※〔12.「新市街地ゾーン」「まちなか再生ゾーン」への居住意向〕で「判断ができない」「どちらにも居住しない」と回答した方のみ

※複数回答可



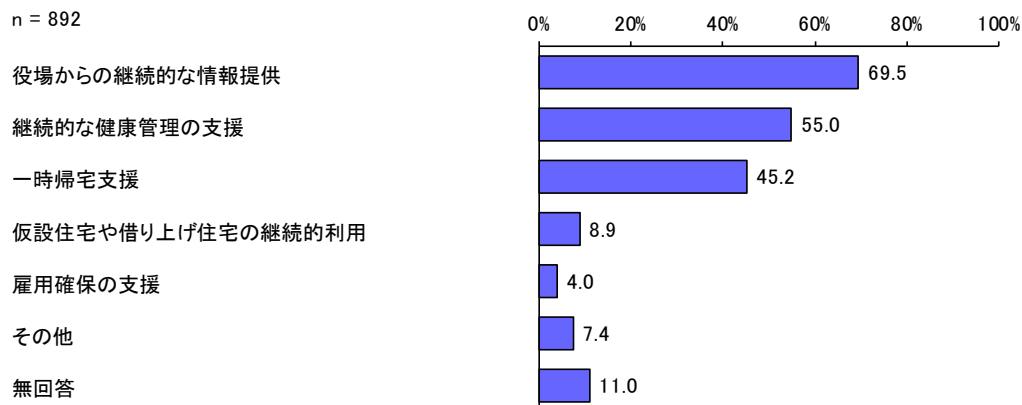
17. 双葉町に戻らないと決めている理由

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻らないと決めている」と回答した方のみ
※複数回答可



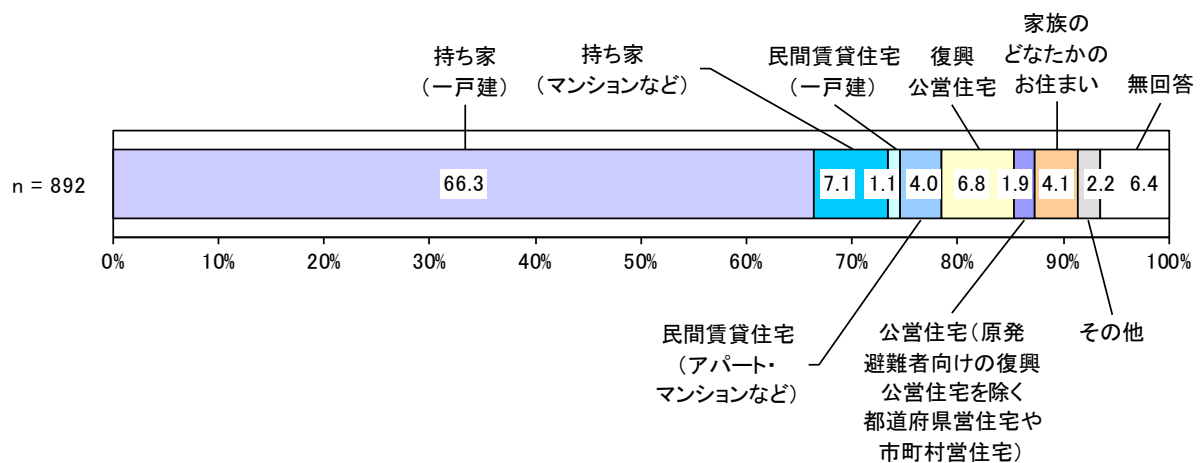
18. 双葉町に帰還しない場合に今後の生活において必要な支援

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻らないと決めている」と回答した方のみ
※複数回答可



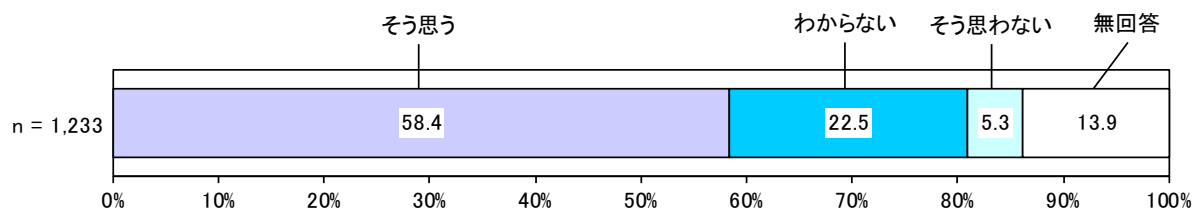
19. 双葉町に帰還しない場合に今後の住まいとして希望する住居形態

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「戻らないと決めている」と回答した方のみ



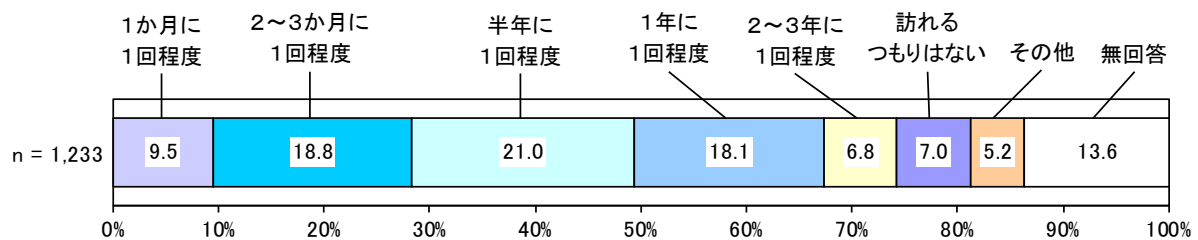
20. 双葉町との「つながり」を保ちたいか

※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ



21. 双葉町を訪れたい頻度

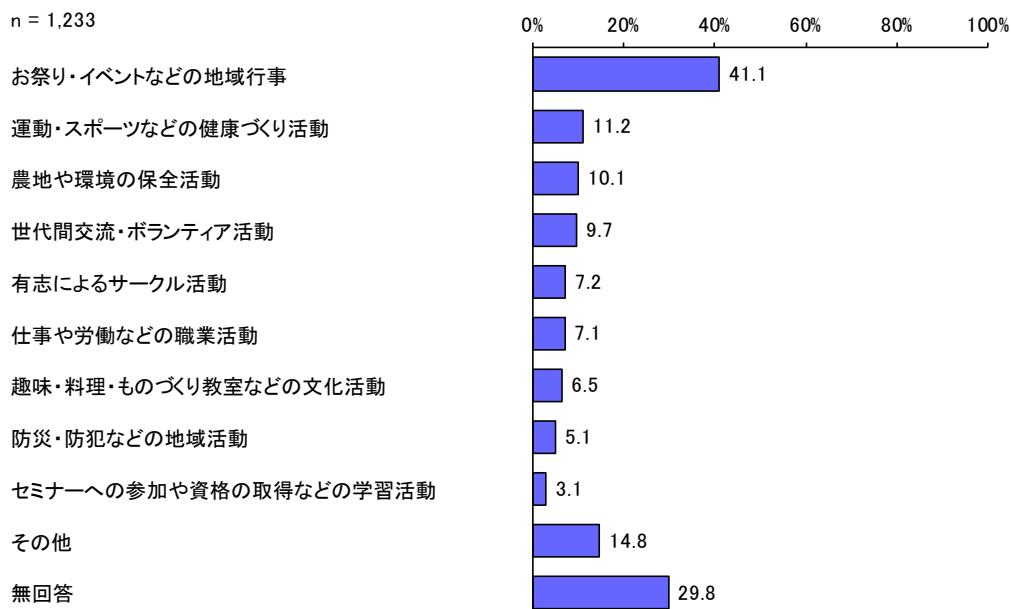
※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ



22. 双葉町を訪れたいくなる取り組み・行事・イベント

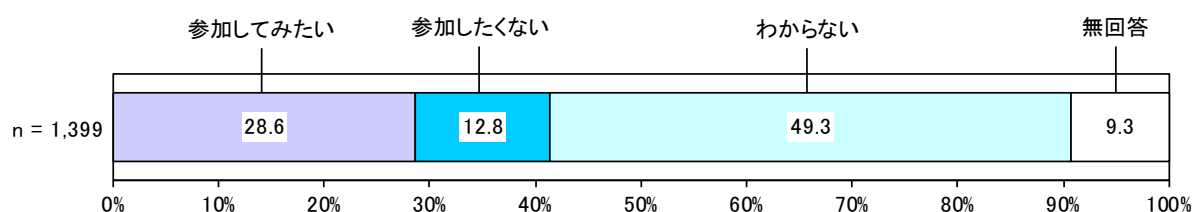
※〔6. 双葉町への帰還意向〕で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ

※複数回答可



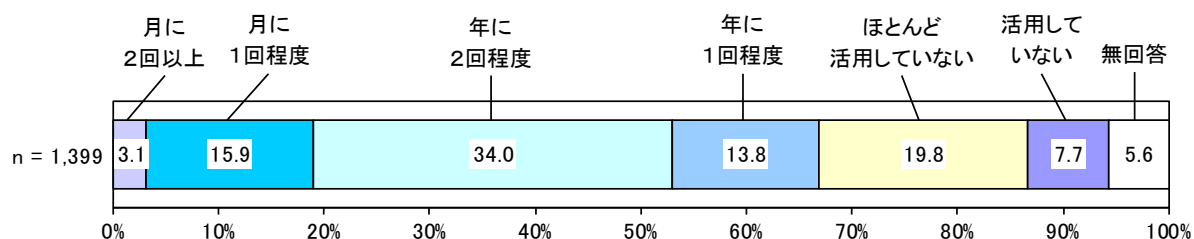
23. 双葉町でイベントが開催された場合の参加意向

今年度末には、JR 常磐線が全面開通し、JR 双葉駅が営業再開します。また、令和2年7月ころには、中野地区において、飲食店が入居する産業交流センターがオープンする予定のほか、震災の記憶と教訓を伝承するアーカイブ拠点施設や、復興祈念公園の一部などが開園する予定で、それらに合わせてイベントの開催も検討しています。



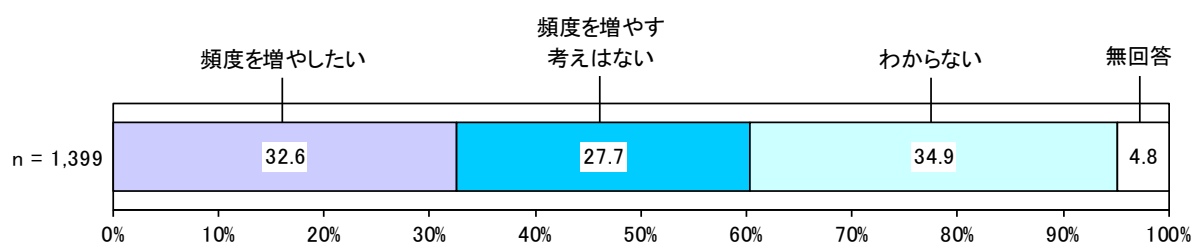
町内への立ち入り・避難指示解除に向けた取り組み

24. 双葉町内への一時立ち入りの活用頻度



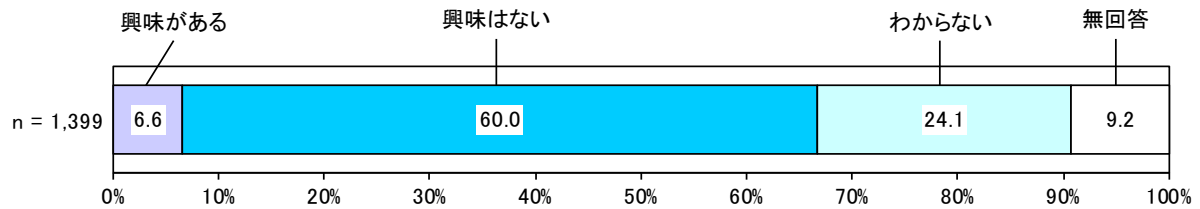
25. 立入規制緩和後の双葉町内への立ち入り頻度の意向

今年度末には、常磐自動車道の常磐双葉インターチェンジの開業、JR常磐線の全線開通およびJR双葉駅の再開が予定されており、双葉町内へのアクセスが格段に向上します。それらに合わせ、JR双葉駅周辺を中心とする特定復興再生拠点区域内については、バリケードを撤去し、事前の立ち入り手続きを不要とすることとしております。



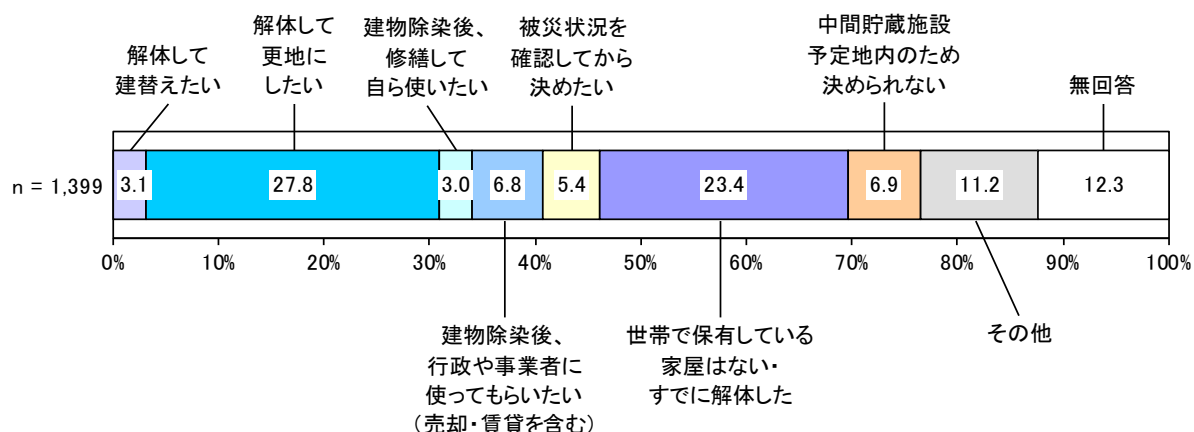
双葉町内での就業意向

26. 中野地区復興産業拠点での就業意向

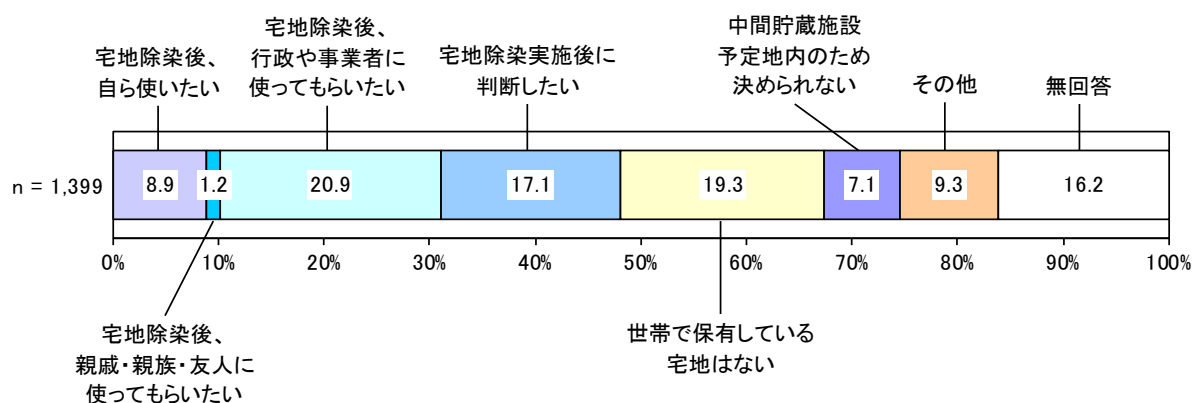


不動産の取り扱い

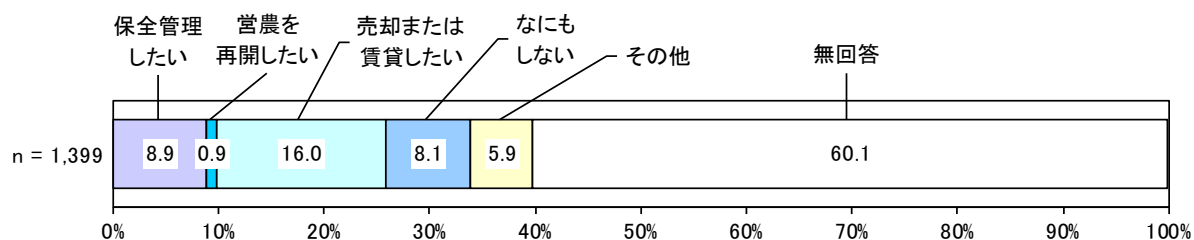
27. 双葉町内に保有する家屋の利用意向



28. 双葉町内に保有する宅地の利用意向



29. 双葉町内に保有する農地の利用意向

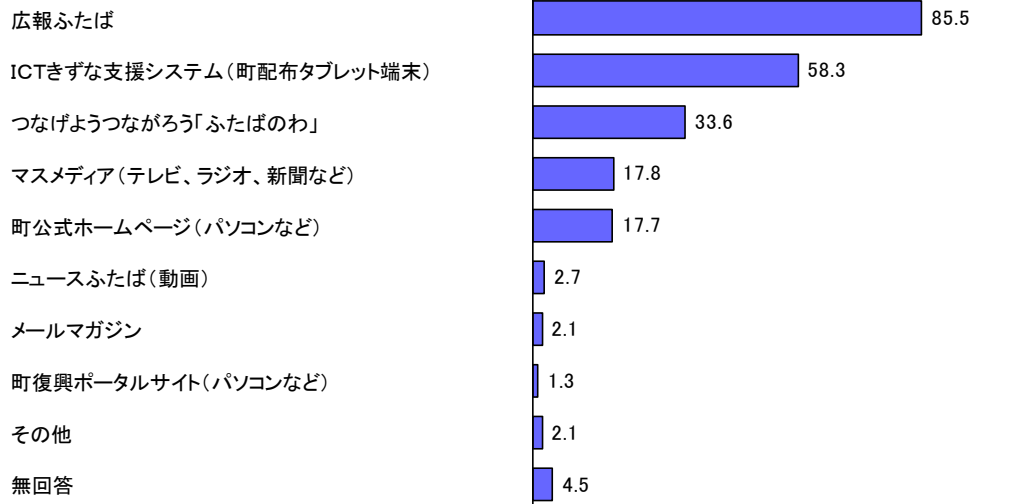


情報入手・コミュニケーション

30. 双葉町からの情報入手経路

※回答は3つまで

n = 1,399



31. 特に知りたい、関心のある情報

※回答は3つまで

n = 1,399

